

審議会等の会議の記録

会議の名称	伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館運営協議会
開催日時	令和5年3月3日(金) 10時～11時30分
開催場所	赤堀歴史民俗資料館研修室
出席者氏名	(委員) 塩崎会長、石川久子副会長、石川悦子委員、中嶋委員、村田委員、矢島委員、清水委員、栗原委員 (教育委員会) 横堀課長、小島係長、出浦係長、早川係長、横澤係長、栗原係長、川道館長、板垣主任
傍聴人数	0人
会議の議題	(1) 令和4年度事業報告について
会議資料の内容	(1) 令和4年度事業報告について
会議における議事の経過及び発言の要旨	<p>1 開会 2 会長挨拶 3 協議事項</p> <p>(1) 令和4年度事業報告について 事務局から令和4年度事業報告について提示され、承認された。</p> <p>【意見の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雛人形を展示する上で、展示の視点をつくることは評価でき、継続していきたい。時代による変化を感じる展示だった。 ・古文書講座のオンライン対応は、コロナ禍で良い試みである。県立歴史博物館で行っている、昔の暮らし学習をオンラインで利用した。好評であれば、教員は異動後も利用し続けるため、周知に繋がる。昔の暮らしキット貸出事業にもボランティアを活用してみてもどうか。 ・小規模施設ではあるが、企画内容や情報発信が充実していて、伝えたいという熱意を感じる。今後が楽しみである。 ・以前は、新しく赴任した教員へその地域についての研修があった。また、社会科教員の研修もあり、これらを活かした周知を検討してみてもどうか。 ・周知について、市イベントを資料館で実施したり、赤堀公民館でイベントがあった際などに、資料館を案内してもらったりと他課と連携してみてもどうか。

	<ul style="list-style-type: none">・社会情勢が落ち着いてきたこともあり、高齢者の行動も活発になると考えると、小学生だけでなく高齢者への周知もしていきたい。・資料を見ても資料館の取り組みは多く、職員増員を検討してみてもどうか。また、高校生の歴史クラブと連携を考えてみるかどうか。 <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>
--	---